

## ▼トルカブ錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】カピバセルチブ Capivasertib 【分類】抗悪性腫瘍剤 [AKT 阻害剤]

【単位】▼160mg・▼200mg/錠

【常用量】1 サイクル＝1 回 400mg を 1 日 2 回、4 日間連続投与、3 日間休薬 [適宜減量]

※フルベストラントと併用

※PIK3CA, AKT1 又は PTEN 遺伝子変異が確認された例に適用

【用法】1 日 2 回

【透析患者への投与方法】重度の腎機能障害患者でのデータなし (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】重度の腎機能障害患者でのデータなし (1)

【特徴】AKT のキナーゼ活性を阻害。PI3K/AKT/PTEN 経路を阻害することで抗腫瘍効果を示す。ER 陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌に適用。

【主な副作用・毒性】高血糖、重度の下痢、重度の皮膚障害 (多形紅斑、全身性剥脱性皮膚炎等)

【安全性に関する情報】

【F】29% (1)

【tmax】

【代謝】主に CYP3A で代謝, UGT2B7 でグルクロン酸抱合 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 7.4% [po, 168h まで] (1) P-gp 及び OCT2 の基質 (1)

【CL】38.1L/hr [iv] (1)

【t1/2】10hr [単回] (1)

【蛋白結合率】76.8～78.9% (1)

【Vd】205L/body [iv] (1)

【MW】428.92

【透析性】データなし (1) 除去率は低いと思われる (5)

【O/W 係数】LogD=2.5 [pH 7.4] (1)

【相互作用】MATE1, MATE2-K, OCT2 を阻害 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20240914

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。